

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2022年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	総合演習Ⅰ		
担当者(Instructors)	鈴木 順子	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

受講したゼミで設定された専門について、基礎的な知識の習得と実践力の育成を行う。具体的には保育や子育て支援について見解を深めていくことを目的とする。7回程度リモート授業を取り入れる。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	オンライン授業と対面授業を状況に応じて行なう。 講義並びに演習形式で行う。ディスカッション、グループワークを行う。 なお、オンデマンド授業時の質問等の受付については、授業内に指示する。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	授業内容の説明を行う。	<input type="checkbox"/>
第2回	各自の興味や関心、課題の報告	各自の興味や関心、課題について報告する。	<input type="checkbox"/>
第3回	ゼミ課題の設定	ゼミのメンバーで取り組む研究テーマを決める。	<input type="checkbox"/>
第4回	研究方法・研究計画の作成	研究とは何か、研究テーマに沿って、研究・研究方法を考える。	<input type="checkbox"/>
第5回	課題についての資料収集の方法	資料を収集するにあたり、資料収集の方法を学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第6回	資料収集(1)図書	研究テーマに関する情報収集を図書資料にて行う。	<input type="checkbox"/>
第7回	資料収集(2)論文	研究テーマに関する情報収集をインターネットにて行う。	<input type="checkbox"/>
第8回	資料収集の提示	文献資料の検索結果を交換し合う。	<input type="checkbox"/>
第9回	問題点の絞り込み	話し合いをすることで問題点を考える。	<input type="checkbox"/>
第10回	解決法についての討論	話し合いをすることでどのような解決法があるか考える。	<input type="checkbox"/>
第11回	レポート作成の事前準備をする。	グループを作り、分担を決める。	<input type="checkbox"/>
第12回	レポート作成の準備をする。	グループで作成の準備をする。	<input type="checkbox"/>
第13回	レポートの作成を行う。	グループごとに作成をする。	<input type="checkbox"/>
第14回	レポート発表の準備	グループごとにまとめていく。	<input type="checkbox"/>
第15回	研究発表(研究成果の発表)	研究発表し、意見交換する。	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

事前学習として、毎回のテーマの内容について考えておくこと。(当日までに2時間程度)事後学習としてシラバスに提示した文献資料以外においても収集するように努めること。(次回授業までに2時間程度)

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

研究報告の課題はコメントを書き、授業開始前に返却する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	学びの基礎となる保育や子育て支援に関する知識を習得し、それを活用することができる。

思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	基礎学力を基盤とした専門知識と自らの経験をもとに創造的に考え、課題について判断し、自分の考えを表現し、発信することができる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	多様な人々の中で自己を理解し、主体的に他者と協働して課題を導き出すことができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
0%	0%	0%	30%	70%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内の課題及び、文献資料収集の報告書の提出等
対面授業に出席することより、オンデマンドの場合は、課題提出により出席とする。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	授業の中で必要に応じて紹介する。	
2		
3		
4		
5		